

第 44 回 奏樂を学ぶ会のご案内

主催：神港教会音楽委員会

いつもありがとうございます。第 44 回は、以下のような内容で行います。皆様お誘いあわせの上、奮ってご参加ください。

必要な楽譜は添付でお送りします。ご入用の方は以下にご連絡下さい。

問い合わせ先：hge10301@hcc6.bai.ne.jp（平田）

<第 44 回>

日時：2016 年 7 月 26 日（火）午前 10 時半～12 時半

場所：神港教会 会堂

参加費：1000 円（講師謝礼、空調費など）

内容：

以下、緋田先生からのご連絡をそのままお伝えします。

実際に演奏する時間を多く取りたいと思います。

[Aus tiefer Not]

1. J.Walter：少し装飾のある 4 声体、テノール定旋律

2. M.Praetorius：Kantionalzatz（単純な 4 声体）ソプラノ定旋律

3. M.Praetorius：テノールとバスの 2 声ビチニウム（ソプラノとアルトに置き換えて）

4. J.H.Schein：装飾的なソプラノ 2 声、器楽バス、通奏低音

[Christ lag in Todesbanden]

5. J.Walter；単純な 4 声ポリフォニー、テノール旋律

6. J.H.Schein：装飾的なソプラノ 2 声、テノール定旋律、通奏低音

7. J.S.Bach：ソプラノとアルトの二重唱、通奏低音（カンタータ第 4 番第 3 曲）

- ・ヴァルター、プレトリウスは全てをオルガンで弾いていただいてもよい。
- ・男声が足りなければバスのみ、またはバスとテノールをオルガンで補って、皆で合唱する。
- ・シャインとバッハは通奏低音を弾ける方、オルガンをお願いします。通奏低音出来ない方もバッハはヴォーカルスコアも出ていますし、シャインの Aus tiefer Not は下に演奏例が載っているので、チャレンジは可能だと思います。但し私は通奏低音の指導は出来ません。他の皆で合唱する。
- ・シャインの Aus tiefer Not のテンポ表示、強弱記号は無視してください。

コラール誕生からバッハまで、数々の代表的、典型的な編曲のうち、「奏樂を

学ぶ会」で試演可能な数曲をピックアップしました。
各自、すべてに目を通し、ご自分の歌いたい弾きたいパートを選んで練習してください。

通奏低音はあらかじめ名乗りを挙げていただいた方が良いでしょう。

ドイツ語も辞書の発音記号や電子辞書やネットの音声、CD等を参考に、なるべく自力で歌ってみてください。

どうしても言葉が難しく歯が立たないという方は階名や母音唱でよいので譜読みをしてみてください。

緋田芳江